

協同組合とは

協同組合のめざすもの

協同組合とは、共通のニーズや願いを持った個人や事業者などが「組合員」として集まり、お互いに助け合う組織です。相互扶助の精神を基本的な考えとして運営し、共通の目的を達成するために、協同でさまざまな事業や活動に取り組んでいます。

日本では、農業協同組合（JA）や漁業協同組合（JF）、生活協同組合（生協）、労働者協同組合（労協）など、第一次産業から第三次産業まで協同組合が幅広く組織されています。そして、さまざまな事業や活動を通じて、組合員のニーズや願いをみんなで実現し、地域社会の発展にも貢献しています。

株式会社との違い

株式会社は、できるだけ多くの利潤を上げて株主に配当することを目的にしています。運営方法は、「1株1票制」と呼ばれ、多くの株式を持つ人が大きな影響力を持っています。

それに対し、協同組合では、組合員が出資して組合の組織者、事業の利用者と同時に組合の運営者になります。運営の仕組みには、組合員全員が参加し、方針を決める「1人1票制」を採用しています。つまり、「組合員の、組合員による、組合員のための組織」なのです。

協同組合と株式会社の違い

	協同組合	株式会社
目的	組合員のニーズや願いの実現	利潤の追求
組織者	<組合員> 農業者、漁業者、森林所有者、勤労者、消費者、中小規模の事業者	<株主> 投資家、法人
事業	事業は根拠法で限定される	事業は限定されない
利用者	利用者は組合員	利用者は不特定多数の顧客
運営者	組合員（その代表者）	株主代理人としての専門経営者
運営方法	1人1票制	1株1票制

TOPICS

2026年は、女性農業従事者の国際年

2026年は、国連が定めている「女性農業従事者の国際年」です。農業現場において女性は、基幹的農業従事者の約4割を占めており、農業生産に欠かせない存在です。また、地域の食や農、くらしを支える観点からも大きな役割を果たしています。JAグループは、国際年を契機に、より一層、女性の活躍や地位向上に取り組んでまいります。

JA全国女性組織協議会ウェブサイト：<https://women.ja-group.jp/>

